

加古川市立就学前教育・保育施設再編計画策定のための専門部会の設置について

本市では、女性の就業率の増加や令和元年度に始まった就学前教育・保育の無償化の影響などにより、市立・私立を問わず保育所や認定こども園の利用者が増加しています。一方で、市立幼稚園の園児数は減少傾向が続いており、4,5歳児の適正な集団規模とされている1学級あたり20人以上の確保が困難になっています。

また、建築後40年以上を経過する市立幼稚園、市立保育園が多く、老朽化に伴う大規模改修や改築などが必要な時期が到来するなど、大きな課題を抱えています。

これらの課題解決に向け、中長期的な視点に立ち、市全体の就学前教育・保育施設全体の中で市立施設が担うべき役割や機能を示し、配置を含めた施設の再編計画について集中的に審議するため専門部会を設置します。

スケジュール案

- 令和5年11月～12月 専門部会開催（2,3回を予定）
- 令和6年1月上旬 再編計画（素案）を各委員へ送付
- 令和6年1月下旬 パブリックコメント実施
- 令和6年2月下旬 パブリックコメントによる計画案修正
- 令和6年3月頃 全体会議における計画案の審議（対面又は書面）
- 令和6年3月下旬 加古川市立就学前教育・保育施設再編計画を公表

加古川市立認定こども園・保育園・幼稚園 分布図

